

## 平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月6日

上場会社名 富士急行株式会社

上場取引所 東京

コード番号 9010

本社所在都道府県 山梨県

(URL <http://www.fujikyu.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 堀内 光一郎

問合せ先責任者 役職名 取締役企画部長 氏名 天野 好人

TEL (0555)22-7120

### 1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度

における認識の方法との相違の有無 : 無

### 2 平成16年3月期第1四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

#### (1) 連結売上高

(注) 表示方法: 百万円未満切り捨て

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	9,555	695	425	177

(参考) 15年3月期売上高 43,101 百万円

#### (2) セグメント別売上高

(百万円)

	平成16年3月期 第1四半期
運 輸 業	4,255
不 動 産 業	631
レジャー・サービス業	3,787
その他の事業	1,280

#### [ 売上高に関する補足説明 ]

業績の概況は上記の通りで概ね計画どおり推移しております。セグメント別営業の概況は次のとおりであります。

##### 運輸業

主力のバス事業では、前期に引き続きより地域に密着した小回りのきく体制に移行するため、4月から山梨県甲府市の乗合・高速バス事業を子会社に分離・譲渡しました。

乗合バスは利用客の減少傾向が見られ、貸切バスも稼働率等が落ち込んでおりますが、高速バスは引き続き堅調に推移しております。

##### 不動産業

別荘地販売部門では、首都圏の顧客をターゲットに営業体制の強化と積極的な販売活動を展開し、需要の掘り起こしに努めました結果、販売数等については回復傾向が見られました。

##### レジャー・サービス業

主力の富士急ハイランドでは、「大道芸人」や「トーマスとガチャピン・ムックのハッピータイム!」等の各種イベントをきめ細かに行うとともに、透明観覧車を2器増設し誘客に努めました。

なお、当四半期においては飛び石型のゴールデンウィークや4月上旬の降雪、アジア地域での新型肺炎(SARS)の影響などもあり、利用人員は減少いたしました。

#### その他の事業

ミネラルウォーター製造販売部門では、非常用水の販売が好調に推移しており、また4月から新たに「きかんしゃトーマス」ラベルのペットボトルの販売を開始しました。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象  
該当事項はありません。

3 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)  
中間期及び通期の業績予想の修正はありません。

#### [業績予想に関する定性的情報等]

レジャー・サービス業の主力である富士急ハイランドでは、7月19日に歩行距離616m(世界最長・ギネス世界新記録)を誇るお化け屋敷「超・戦慄迷宮」と「とっこ八ム太郎」と一緒に遊べるファミリーエリア「ハムハム ときどき! おうこく」をオープンし、幅広い層のお客様に好評を博しております。また、7月26日に富士急ハイランドとホテルハイランドリゾートに隣接したエリアに、富士山をテーマとして絵画など富士山に係わる芸術・文化を国内外に広く発信する美術館「FUJIYAMA MUSEUM(フジヤマミュージアム)」をオープンいたしました。館内には近・現代の著名画家達が表現する様々な富士山の作品を数多く展示しており、心に感動を与える話題性の高い美術館として営業してまいります。当社といたしましては、これらの新規施設により、富士急ハイランドを中心としたエリアのより一層の活性化に努めてまいります。

以上